



くじらのぼり見学

5月初めの行事として佐土原総合文化センターに立てられるくじらのぼりを見に行ってきました。今年は去年から1本多くなり、たくさんのかじらが泳いでいました。見学に行った日は天気も良く、ほどよい風も吹いていて絶景でした。又、文化センターから一望できる佐土原の海街の景色に利用者様も大変喜んでいただけました。



花菖蒲見学



市民の森で毎年開かれる花菖蒲見学に行ってきました。今年もきれいに咲いた花菖蒲に利用者「連れてきてもらって良かった」とうれしいお言葉を頂きました。



梅酒作り

ご家族のご配慮により利用者様のご自宅にある見事に実る梅の実を一同でちぎりに行きました。ご家族のご協力もあり、沢山の梅を収穫する事ができました。その梅で利用者様が毎年ながら梅酒を作って下さり、皆様慣れた手つきで手際良く作られ、職員の出る幕がありませんでした。きっと今年もおいしいうめぼし、梅酒ができる事でしょう。



第61号

平成26年6月

- ・小規模多機能の家
- ・グループホーム
- ・高齢者専用住宅
- ・宅者所きすなの園
- ・宅者所2号館
- ・訪問介護

ゆりの里

佐土原町下田島 19658-1

TEL0985-72-0680

宮崎市ゆりの里で検索可

優しい時間(とき)の流れる、絆強い極楽の園
人情・心通わす第二の家
ゆりの里

*** 認知症シリーズ 第37回 ***

認知症の人への対応 七つのポイント

余裕を持って
対応する

まずは見守る

後ろから声
を掛けない

おだやかに
はっきりとし
た滑舌で



相手に目線を
合わせて
優しい口調で

声を掛けるときは一人で
複数で囲むと
恐怖心をあおりやすい

相手の言葉に
耳を傾けて
ゆっくり対応

介護のポイントは「笑顔」

進行したアルツハイマー病の患者さんに「笑顔」「泣き顔」「驚いた顔」など様々な表情の写真を
見せて「この人はどんな気持か？」と問いました。すると「驚いた顔」「怒った顔」はあまり認識
できず、「笑顔」は大部分の人が認識できました。

介護する人が疲れたり、精神的に追い詰められたりして笑顔になれなくなってしまうと、介護され
る人もそれを感じて不安になってしまうことが考えられます。

専門家によると

「いま介護に疲れている人や、これから始める人は介護保険のサービスを利用して
少しでも「自分の時間を持ち、笑顔になれる余裕を作る事が介護される人の為にも大切だ」
とのことでした。

*** お知らせとお礼 ***

◎小規模多機能の家（通い・宿泊・訪問のサービスを自由に組み合わせ利用者様の生活にあわ
せた柔軟な支援をいたします）現在若干の空きがございます。見学・ご相談等、お気軽にお
越しください。

◎宅老所きずなの園2号館に若干の空きがございます。どうぞご見学下さい。

◎今年も夏の「納涼祭」（8月24日）秋の「敬老会」（9月21日）を開催致します。

利用者様・ご家族の皆様はもちろん、地域の皆様方も是非お越しください。お待ちしております

◎ご家族様はじめ地域の方々の手作りの野菜、古紙、古布等あらゆる温かいお心遣いに心から
厚く御礼申し上げます。

◎ゆりの里ではノーマライゼーションを運営方針にかかげ、人が人として生きる日々の生活を
大事にする中、身の安全、ゆりの里の利用者様であることの証として腕にブレスレットを装
着されています。もしも何らかの事態の折には地域の皆様方のご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

お気軽にお問い合わせください

TEL : 72-0680

作成者：小規模 脇山 樋口